

### 教育経済 常任委員会

委員長 長島 正一



選果場の視察

#### 平成28年度 飯南町一般会計補正予算

##### 円滑な運営を求める

##### 酒造り交流館臨時管理費 4,440万円追加

税務署及び保健所の指導により、交流部分と売り場の分離を図ると共に製造量の増加に伴い製品保冷庫の設置及び2階倉庫に火災報知器を設置する。

この施設は住民のイベント等の交流施設であり、円滑な運営を求めた。

#### 平成29年度 飯南町一般会計予算

##### 人口降雪機5台導入

##### 琴引スキー場臨時管理費 1億3,040万円

リフト、製氷機等メンテナンス1,400万円、スキー場人工降雪機第2期工事1億1,640万円が計上されている。人工降雪機5台の導入効果により、大幅な経費削減が見込まれている。導入に当たっては、現場との意見調整を促した。

##### 住民の安全確保を図る

##### 法面等災害防止事業交付金 7,570万円(新規)

住民の安全確保から町内法面落石箇所調査設計5か所や法面等落石対策工事3か所を行う。なお、落石予想箇所は、約70か所が想定されている。

#### 平成29年度 飯南町一般会計予算

##### 若者雇用創出に期待

##### 創業支援事業 2,109万円

ビジネスコンテスト賞金、ビジネスマッチング支援等。新規事業では、新分野進出企業アドバイザー派遣事業90万円。

若者創業企業雇用創出事業1,000万円は、40歳未満の若者の雇用を創出した企業に、人件費や研修費を支援する。

##### 対策の継続を求める

##### 農作物鳥獣被害防止事業 1,980万円

予算に上限を設けるとの考えが示されたが、被害防止のために、集中的対策を続けるよう、また、ワイヤーメッシュや電気柵の管理を徹底するよう求めた。

##### 米の販売戦略を促す

##### 売れる米づくり事業 354万円

品質向上対策や飯南町産米PR対策費。新たな企画は飯南米生産現場見学体験ツアー。

ブランド力強化が必要なため、対策を促した。

また、「味度計(みどけい)」の導入を求めた。執行部からは、農業担い手支援センター構想により、担い手会議(JAしまね・農業委員会・雲南普及部・担い手組織等)を創設し、農地の集積や町内の組織連携を進める考えが示された。

## 議会全員協議会の議題

### 2月8日

- ① 地方創生拠点整備交付金の説明
- ② 新教育委員会制度の説明
- ③ 中期財政計画の報告
- ④ 平成29年度予算要求の状況報告
- ⑤ 汚泥共同処理施設整備事業の進捗状況の報告
- ⑥ ふるさと名物応援宣言の説明
- ⑦ 「石見銀山街道」日本遺産認定申請の説明
- ⑧ 平成29年度飯南病院医師体制の説明

### 3月8日

- ① 副町長の選任
- ② 神戸川の潮発電所水利使用に関する調整会議の説明

### 3月21日

- ① 飯南町議会議員一般選挙の説明
- ② 頼原拠点複合施設の愛称募集の説明
- ③ 飯南町医療及び福祉従事者確保対策助成金制度の説明
- ④ 町健康診査等のポイント券発行の説明
- ⑤ 平成29年度飯南病院診療体制の説明

### 3月23日

- ① 神戸川水利使用に係る確認書の報告
- ② 飯南町地域防災計画の変更報告
- ③ 公共施設等総合管理計画の報告
- ④ 赤名小水力発電所の今後のあり方検討の報告
- ⑤ 第2次飯南町男女共同参画計画の報告

### 総務厚生 常任委員会

委員長 早樋 徹雄



上赤名会館で説明を受ける

#### 平成28年度 飯南町一般会計補正予算(第7号)

##### 利子及び配当金 6,463万円追加

基金を債券で一括運用し、その結果、平成28年度運用益が9,130万円になる見込み。過去最も多い運用益である。運用方法を研究し、基金の有効活用が図られるよう求めた。

##### ふるさと応援寄付金 △6,200万円

ふるさと応援寄付金の減額で、3,800万円になる見込みである。大幅な減額となっており、原因の調査と対策を求めた。

##### 衛生費貸付金元利収入 1,500万円追加

病院の円滑運営のために平成18年、一般会計から2億8千万円を貸付し、病院からは毎年1,500万円返済されているが、病院の経営状況が良いことから、本年度は倍額の3,000万円を返済するとの報告があった。信頼される地域病院として飛躍を期待する。

#### 平成29年度 飯南町一般会計予算

##### 携帯電話エリア整備事業 4,908万円

長谷地区の整備事業。あと4地区が不感地域として残る。執行部から投資効果に対する発言もあったが、早期整備を求めた。

#### 平成29年度 飯南町一般会計予算

##### 情報通信基盤整備事業 2,900万円

光ケーブル敷設実施設計予算。情報通信社会へ対応していくために早期整備を求めた。

##### 来島拠点複合施設基本設計 500万円

少子高齢化の進行する中、「小さな拠点づくり」の意義は大きい。将来を見据えた施設となるよう意見があった。

##### 町営バス購入費 871万円

デマンド型乗合タクシー実証運行が、赤名、志々地区で実施される。秋からの実証運行に向け、10人乗り車輛2台を購入する。よりよい交通体系の構築に努力を求めた。

##### 上赤名介護予防拠点施設整備事業 981万円

上赤名介護予防拠点施設の多目的広場(駐車場)整備費等である。地域文化を生かして積極的な地域振興事業が展開されており、利便性向上に早期の事業執行を求めた。

##### 生活支援体制整備事業 910万円

新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、生活支援コーディネーター3人の配置と活動費である。内2人は社会福祉協議会へ委託する。飯南町の地域包括ケアシステムの構築のために一層の体制づくりを求めた。

##### 災害対策費 315万円

地域防災力向上のため、防災士30人の養成経費が計上された。積極的な養成を期待する意見が出された。

## 議会活動報告 [1月~3月]

- 1 5日 議会広報編集委員会:委員会報告、紙面校正作業
- 8日 飯南町消防団出初め式
- 12日 議会広報編集委員会:紙面校正作業
- 19日 教育経済常任委員会:請願審査
- 30日 雲南地域議会議員連絡会議員研修会(奥出雲町)

- 2 3日 議会運営委員会:議会基本条例検討
- 8日 議会運営委員会:臨時会の提出議案、日程外の協議  
臨時議会、議会全員協議会
- 16日 議会運営委員会:議会基本条例検討
- 23日 教育経済常任委員会:請願審査
- 24日 雲南広域連合議会2月定例会

- 3 7日 3月定例議会:本会議、町長提出議案の説明
- 8日 :本会議、町長提出議案の説明、質疑、委員会付託
- 13日 :本会議、一般質問
- 14日 :委員会審査
- 15日 :委員会審査
- 16日 :委員会審査
- 17日 :委員会審査
- 21日 :委員会審査
- 22日 :委員会審査、予算特別委員会審査
- 23日 3月定例議会:本会議、討論、採決・議会全員協議会
- 27日 雲南市飯南町事務組合議会定例会  
議会広報編集委員会:一般質問要約作業
- 30日 議会広報編集委員会:委員会報告等要約作業